

競技服装のマークに関する規定

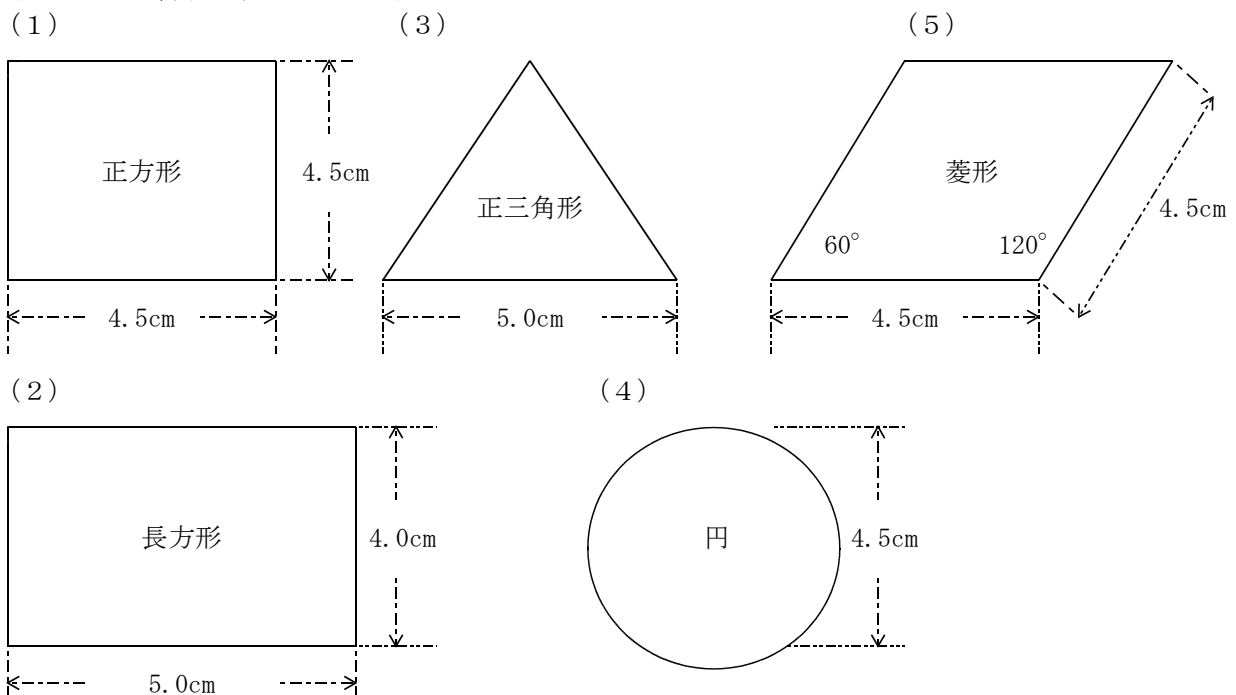
(目的)

- 1 この規定は、全国高等学校総合体育大会の体操競技・新体操に参加する選手の競技服装につけるマークに関して規定する。

(マークの大きさ)

- 2 マークの大きさは、次のいずれかの形状を包含する（上回る）大きさであることとする。
ただし、凹凸のある形状のマークでは、凸出部を直線で結んだ形状をその大きさとする。
 - (1) 4.5cm×4.5cmの正方形
 - (2) 4.0cm×5.0cmの長方形
 - (3) 一辺が5.0cmの正三角形
 - (4) 直径4.5cmの円
 - (5) 一辺が4.5cmで辺の交わる角度が60°と120°の菱形

[マークが包含する規定の大きさ]



(マークの材質)

- 3 マークの材質は、ワッペン、ライトストーン、刺繍などでもよいがレオタードのデザインと区別がつくようにする。

(マークの位置) ※C2については「体操競技女子・高校適用規則」を参照とする。

- 4 マークは、ウエスト・ラインより上の胸部、又は袖の側方（上腕）につける。

(マークの色)

- 5 マークの色は自由とするが、競技服装の色とは明確に区分できるものとする。

(マークのデザイン)

- 6 マークのデザインは、学校名もしくは校章とする。

(校名は略称でも可能。ただし、頭文字のみは認めない。)

校章の場合は確認できるものを監督会議までに提出する。(平成21年度より)

(附則)

- 7 この規定は、平成30年度大会から実施する。

昭和63年 2月 6日制定・平成15年 2月 9日改訂・平成21年 2月 22日改訂

平成24年 2月 19日改訂・平成30年 2月 12日改訂

※平成30年2月12日改訂は3(マークの材質)を追加し、デザインと区別する。